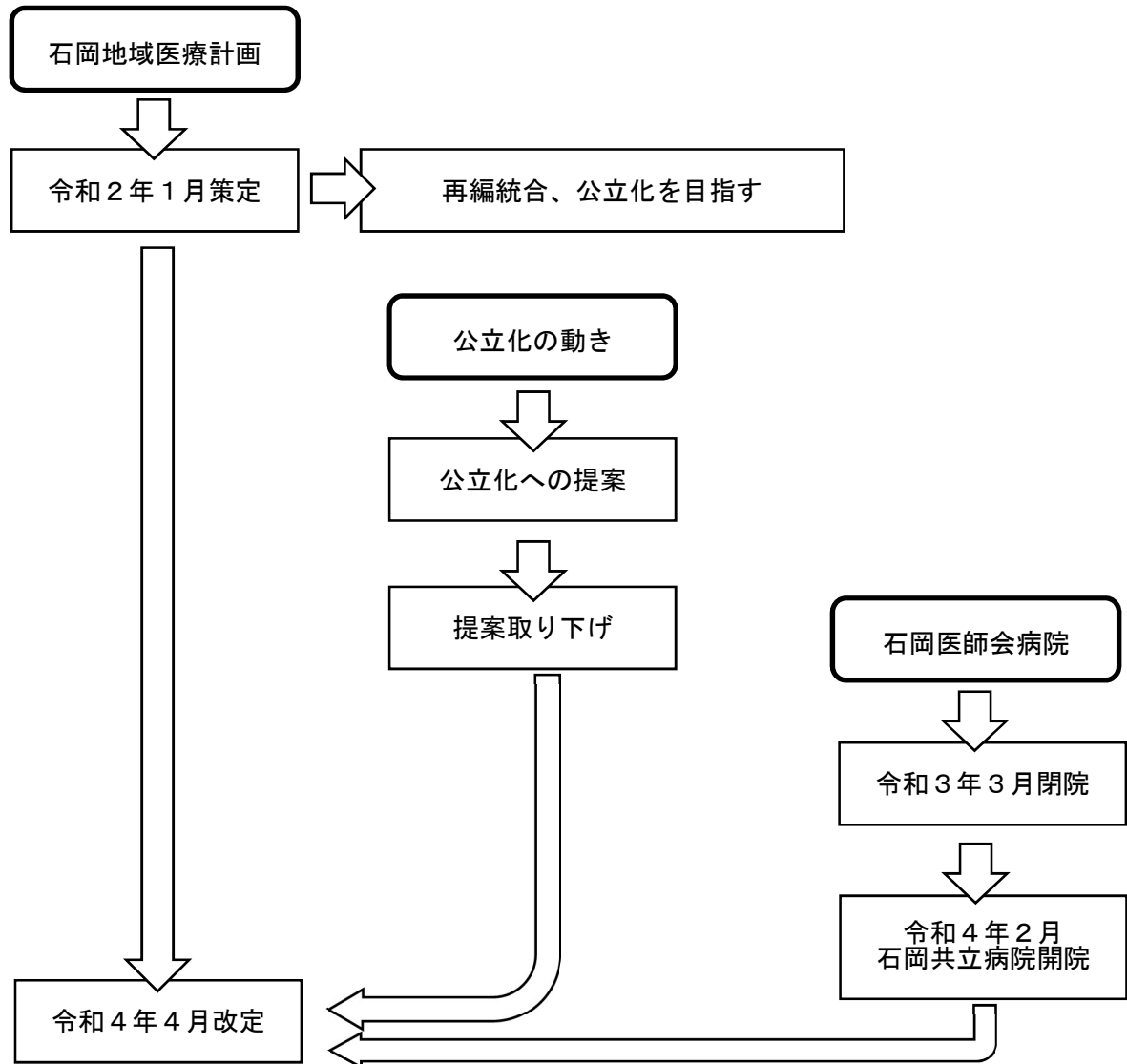


石岡地域医療計画の改定について

1 改定の経緯



令和2年1月に策定した石岡地域医療計画において目指していた公立病院計画について、コロナ禍も含め医療環境等が変化する中、計画の要であった医療機関の意向もあり、病院の再編統合と公立化および病床の再配分による医療体制の整備は、実現不可能となりました。

一方、令和3年4月から全事業を休止していた石岡市医師会病院が石岡市内の医療法人に譲渡され、令和4年2月に新病院が開設されるといった、医療提供体制の変化がありました。

こうして、地域医療対策の取り組みの方針を示した「石岡地域医療計画改定（案）」を作成し、パブリックコメント実施を経て、令和4年度第1回石岡地方医療対策カンファレンスにおいて承認され、石岡地域医療計画は改定されました。

2 改定点について

改定前計画においては、優先事項として「病院の再編統合と公立化」が挙げられていましたが、改定版では削除され、「必要な医療提供体制の構築に向けた取り組み」を整理しました。重点的に取り組む施策として、「こども休日診療の実施、緊急診療（内科）の開設、分娩を行える施設の開設支援、石岡地域出身の医師や医療従事者による学生への出前授業等の実施」などが挙げられています。

3 経過について

令和2年1月 石岡地域医療計画策定

令和3年1月 石岡第一病院を経営する公益社団法人地域医療振興協会から、石岡地域に必要な医療体制の構築に関する業務提案書が提出される

令和3年2月 公益社団法人地域医療振興協会から石岡市に対し、提案書を取り下げる旨の申出

令和3年3月 石岡市医師会病院閉院

令和4年2月 山王台病院などを経営する医療法人幕内会が、旧石岡市医師会病院の病床120床と施設を引き継いで、新病院「石岡共立病院」を開院する

令和4年3月 石岡地域医療計画改定（案）に関するパブリックコメント実施

令和4年4月 令和4年度第1回石岡地方医療対策カンファレンス

令和4年4月 石岡地域医療計画改定